

【表紙】

【提出書類】	半期報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2026年9月30日
【中間会計期間】	自 2026年1月1日 至 2026年6月30日
【発行者の名称】	アフリカ輸出入銀行 (African Export-Import Bank)
【代表者の役職氏名】	チャンディ・ムウェネブング 常務理事（トレジャリー・アンド・マーケット）兼トレジャ ラー (Chandi Mwenebungu, Managing Director, Treasury & Markets & Treasurer)
【事務連絡者氏名】	弁護士 黒 田 康 之 同 大 野 仁 衣 奈 同 新 保 裕 太 郎 同 楠 見 歩
【住所】	東京都千代田区大手町一丁目1番1号 大手町パークビルディング アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業
【電話番号】	03-6775-1931
【縦覧に供する場所】	該当事項なし

- 注(1) 本文中「発行者」または「当行」とはアフリカ輸出入銀行(African Export-Import Bank)を指すものとする。
- (2) 特に記載のあるものを除き、本文中の「米ドル」はアメリカ合衆国ドルを指すものとする。本文中、別段の記載のない限り、金額の記載は米ドルで表示される。参考までに、2026年9月1日現在の株式会社三菱UFJ銀行による米ドルの日本円に対する電信直物売買相場の仲値は1米ドル＝159.80円であった。
- (3) 発行者の会計年度は暦年と一致する。
- (4) 本文中の表で計数が四捨五入されている場合、合計は計数の総和に必ずしも一致しないことがある。

(5) 将来予測に関する記述

本書に含まれる記載は、将来予測に関する記述を含んでいる。「信じている」、「意図している」、「予想している」、「考えている」、「見積もっている」、「予測している」、「～の可能性がある」、「計画している」、「～であろう」、「企図している」、「期待している」、「目的としている」、「将来」および「～に違いない」といった用語ならびにこれらに類似する表現は、将来予測に関する記述であることを明確にすることを意図している。これらの将来予測に関する記述は、将来の事象に関する本書の日付現在の発行者の予想および仮定に基づくものである。

かかる将来予測に関する記述は、リスク、不確実性その他実際の結果と将来予測に関する記述において明示または黙示される記述との相違を生じさせる要因による影響を受ける。

(6) 発行者は、いかなる場合においても、本書において税制上、法律上または規制上の助言を行うものではない。

第1 【募集（売出）債券の状況】

募集債券

当該半期中、募集債券の償還等に異動はなかった。

当該半期中、募集債券の保有者の権利に重大な影響を及ぼす事実はなかった。

売出債券

該当事項なし

第2 【発行者の概況】

1 【概況】

(1) 発行者の設立の目的・根拠、法的地位、特権等

発行者の設立の目的・根拠、法的地位、特権等について、当該半期中に重要な変更はなかった。

(2) 関係機関および業務上の重要な協約等

発行者の関係機関および業務上の重要な協約等について、当該半期中に重要な変更はなかった。

(3) 業務の概況

当該半期中の業務の概況は以下のとおりである。

本項は、アフリカ輸出入銀行（以下「当行」という。）およびその子会社（以下、合わせて「当行グループ」という。）の2026年6月30日に終了した6ヶ月間の財務状況および財務実績を提示し、分析するものである。

2026年上半年は、地政学的な緊張の高まりによって特徴づけられた。ウクライナ危機が未解決のままであった一方で、中東における緊張の高まり、特に湾岸危機は、世界の貿易ルートに新たな混乱を引き起こし、同地域からの輸入に依存する産業に大きな負担をかけた。特にエネルギー部門および農業部門は、中東産の石油とその関連製品に依存していたため、大きな影響を受けた。こうした動きは、貿易および輸送コストの上昇、商品市場のボラティリティの増大ならびに世界的なマクロ経済への強い圧力をもたらした。それでもなお、アフリカおよびカリブ海地域の多くの国々は、地域統合の強化、域内貿易および域外貿易の拡大ならびに継続的な経済多様化の取組みの恩恵を受け、世界的な不確実性の中でも強靭性を高め、継続的な経済活動を維持した。

こうした困難な状況の中、当行は、景気を循環させる任務を効果的に遂行することにより、その戦略的妥当性と開発における役割を改めて明確に示した。湾岸危機の深刻化を受けて、当行は2026年3月に、紛争の波及効果から加盟国を保護するため、10十億米ドルの介入ファシリティを立ち上げた。

このファシリティは、重要な流動性支援を提供し、貿易および決済の流れを安定させ、エネルギー製品、肥料、食料およびその他の戦略的商品を含む必須輸入品の供給における混乱に対処することを目的として設計された。

当該期間中、S&Pグローバル・レーティングスは、当行に対し、安定的見通しを伴う長期投資適格信用等级付BBB+を付与した。この評価は、強固な資本基盤、健全な流動性ポジションおよび慎重なリスク管理体制に支えられた当行の強固な信用力を反映している。

報告期間の終了後、当行は、750百万米ドルの5.5年物のトランシェおよび750百万米ドルの10年物のトランシェからなる総額1.5十億米ドルの歴史的なデュアル・トランシェ債の発行を無事に完了した。この取引は、国際債券資本市場における当行の歴史の中で最大規模のものであり、投資家からの強い需要を集めて応募倍率は約2倍となり、当行の信用力および戦略的方向性に対する継続的な信頼を裏付けている。

これらの成果を基盤として、当行グループは、産業化を推進し、地域および世界貿易を強化し、アフリカおよびカリブ海地域の経済の強靭性および競争力を高めるために、対象を絞った融資の拡大、アド

バイザリー・サービスの提供および貿易促進ソリューションを提供するために戦略的な立場を維持している。

当行グループの財務ハイライト

以下のとおり、当行グループは、2026年6月30日に終了した6ヶ月間（2026年上半期）において、前年同期および予想をともに上回る業績を達成した。

- ・ 2026年上半期末の資産合計および偶発債務は、2025年12月31日現在（2025会計年度）の48.5十億米ドルと比較して、52.3十億米ドルとなった。
- ・ 貸付金および前払金（純額）は、2026年上半期末に35.4十億米ドル（2025会計年度：33.5十億米ドル）となった。
- ・ 2026年上半期の不良債権（NPL）比率は、2025会計年度の2.43%と比較して、2.20%であった。
- ・ 流動資産は、2026年上半期末における当行グループの資産合計の13%を占めた（2025会計年度：15%）。
- ・ 当行グループの経費比率は、2025年上半期の19%と比較して、2026年上半期は20%であった。
- ・ 当行グループは、平均株主資本利益率（ROAE）および平均資産利益率（ROAA）をそれぞれ13%（2025年上半期：11%）と2.54%（2025年上半期：2.22%）を達成した。
- ・ 自己資本比率は、当行の長期的な資本管理戦略および政策目標に沿って、2025会計年度の23%と比較して、2026年上半期は22%の健全な水準を維持した。

連結財政状態計算書および連結包括利益計算書の主要なハイライトは、以下のとおりである。

2026年6月30日現在の財政状態計算書

資産合計および偶発項目は、2026年上半期末で52.3十億米ドルに達し、2025会計年度と比較して7.84%増加した。

オン・バランスシートの資産合計は、2026年上半期末で43.4十億米ドル（2025会計年度：42.3十億米ドル）となった。主な報告事項は、顧客に対する貸付金および前払金（純額）ならびに現金および現金同等物で構成され、それぞれ35.4十億米ドル（2025会計年度：33.5十億米ドル）および4.0十億米ドル（2025会計年度：6.0十億米ドル）であった。

貸付金および前払金（純額）は、当行グループの資産合計の82%（2025会計年度：79%）を占めた。貸付資産の質は良好さを維持しており、2026年上半期現在の不良債権（NPL）比率は、2025会計年度現在の2.43%と比較して2.20%であった。

流動資産は、2026年上半期末において当行グループの資産合計の13%（2025会計年度：15%）を占めた。資産合計に対する流動資産の比率は良好を維持しており、10～15%という当行グループの戦略目標の範囲内であった。

当行グループの資産合計ポートフォリオには、インパクトの高い投資として1.4十億米ドル（2025会計年度：1.3十億米ドル）が含まれた。

負債合計は、2026年上半期末に34.8十億米ドル（2025会計年度：33.9十億米ドル）であったことと同時に、短期金融市場預金および借入金は、それぞれ5.2十億米ドル（2025会計年度末：4.6十億米ドル）および17.1十億米ドル（2025会計年度末：16.3十億米ドル）となった。2026年上半期末の借入金は、半期中に締結された2十億米ドルのシンジケート契約を含み、当行の多様で大規模な資金調達への継続的なアクセスを強調した。

534.7百万米ドル（2025年上半期：410.6百万米ドル）の内部発生利益および一般増資Ⅱ（GCI Ⅱ）に基づく半期中の13.9百万米ドルに相当する新規株式に主に起因して、株主資本は2026年上半期現在で8.5十億米ドル（2025会計年度：8.4十億米ドル）に増加した。2025会計年度の利益に対する397百万米ドルの配当金（合計）は、2026年6月の株主総会の承認を受けて会計年度中に充当された。

2026年上半期の包括利益計算書

2026年上半期の総利益は、貸出残高の増加および未収入金の増加により、2025年上半期の1.6十億米ドルから13%増の1.8十億米ドルとなった。

2026年上半期の利息収入は総額1.6十億米ドルとなり、2025年上半期の1.5十億米ドルから6.67%増加した。これは、平均貸出残高が2025年上半期の28.4十億米ドルから2026年上半期末には34.4十億米ドルへと増加したことによるものである。

有利子負債が1.58%増加したにもかかわらず、支払利息は当半期末でわずか0.74%増の641.3百万米ドルにとどまり、借入コストの効果的な管理が反映された。

利息収益（純額）は前年同期比22%増の1.0十億米ドルへと堅調に伸びた。

主に保証、信用状および提供されたアドバイザー・サービスによる手数料で構成される手数料収入は、合計71.1百万米ドル（2025年上半期：61.9百万米ドル）となった。

2026年上半期の予想信用損失（ECL）は366.7百万米ドル（2025年上半期：350.1百万米ドル）となり、IFRS第9号の適用範囲内にある当行グループのすべての金融商品に対して十分であると判断された。

2026年6月30日に終了した上半期の営業費用は、21%増の222.7百万米ドル（2025年上半期：184.2百万米ドル）となり、主に2025年12月時点での資産の再評価による減価償却費の増加、人件費および全般的なインフレ圧力に起因するものであった。

当行グループの経費比率は20%と健全な水準を維持しており、当行グループの戦略的目標における上限である30%を十分に下回っている。

結論および今後の見通し

特に中東において、地政学的緊張が高まり、世界貿易およびエネルギー市場にますます大きな圧力が加えられ、アフリカおよびカリブ海地域を含む世界中の経済に悪影響が波及した期間においても、当行グループは、堅実な財務基盤と強固な信用力に支えられ、再び堅調な業績を達成した。加盟国を支援するための湾岸危機対応プログラム（GCRP）を通じた当行の適時の介入は、外部ショックの軽減および経済の安定性の促進における当行の反循環的役割の重要性をさらに浮き彫りにした。

当行グループは、強固な資本、堅調な流動性および慎重なリスク管理に支えられ、その使命を果たし、変化し続ける市場環境に効果的に対応できる良好な態勢を維持している。S&Pによる当行への投資適格格付の付与によって裏付けられている当行グループの堅固な信用力に加え、報告期間直後に完了した当行の債券発行が成功を収め、応募が発行額を上回ったことは、新たな課題に対処し、アフリカおよびカリブ諸国に対し、工業化の推進にとどまらず、地域および国際貿易の拡大ならびに両地域全体における持続可能な経済変革および開発の加速を支援する当行グループの能力をさらに強固なものとしている。

2 【資本構成】

(1) 資本構成および負債

以下の表は、2026年6月30日現在の当行グループの資本構成および負債（未監査）を示したものである。当該情報は、以下「4 経理の状況」に記載の中間財務書類と併せて読む必要がある。

（単位：千米ドル）

2026年6月30日現在

株式資本	1,033,644
株式プレミアム	2,785,035
ワラント	143,434
準備金	2,211,059

留保利益	2,343,297
非支配持分	24,246
資本合計	8,540,715

(単位：千米ドル)

2026年6月30日現在

リスク管理目的で保有するデリバティブ負債	-
短期金融市場預金	5,235,648
銀行預り金	17,057,238
預金および顧客勘定	8,851,808
発行済負債証券	2,792,467
その他の借入金	36,098
その他の負債および貸倒引当金	863,367
負債合計	34,836,626

(2) 資本構造

以下の事項を除き、当該半期中に重要な変更はなかった。

アフリカ輸出入銀行の承認された株式資本は、2026年6月30日現在で250億米ドルであり、1株当たり10,000米ドルの普通株式2,500,000株で構成されている。2026年6月30日現在、アフリカ輸出入銀行は、248,046株を発行している。

Aクラス、BクラスおよびCクラスの株式は、40%が払込済である。Aクラス、BクラスおよびCクラスの株式に関連するアフリカ輸出入銀行の資本の未払分は、憲章に定められているとおり、取締役会の決定により請求することができる。預託証券（以下「DRs」という。）の保有者に帰属するDクラス株式の総数は、6,910株である。これらは全額払込済であり、SEMに上場されているアフリカ輸出入銀行の69.1百万のDRsの原株であり続ける。2021年8月に開始された一般増資の下で、アフリカ輸出入銀行は、2026年6月30日に終了した6ヶ月間に12,457,381.24米ドルの払込資本の動員に成功した。アフリカ輸出入銀行は、一般増資の開始以来、2026年6月30日時点で総資本額2.45十億米ドル（その他Tier1株式の64百万米ドルを含む。）が動員されたことを謹んで発表する。調達総額は、94.1%の達成率となる。会計年度中、アフリカ輸出入銀行は、アフリカの4政府／公共機関、2政府系ファンドおよびアフリカの11企業を含む20人の新規株主を獲得した。

2026年6月30日現在、当行は、下表に示されているように、4,782,314,227.86米ドルの請求払資本を有していた。

表：2026年6月30日現在の請求払資本

株式保有クラス	請求払資本（単位：米ドル）
Aクラス株式	3,341,971,987.60
Bクラス株式	1,219,590,448.41
Cクラス株式	220,751,791.85
Dクラス株式	0.00
合計	4,782,314,227.86

3 【組織】

発行者の組織について、以下の理事会および役員に係る事項を除き、当該半期中に重要な変更はなかった。

(1) 理事会

2026年6月30日現在、ハッサン・エルサエド・ハッサン・アブダラ氏、レイモンド・オメンカ・オマチ氏、デニー・ハマチラ・カリヤリア博士およびレイラ・ファラ氏は、「A」クラス株主を代表する理事である。

2026年6月30日現在、キー・チョン・リ・ウォン・ウィン氏、ジョン・マングディヤ博士、ノエル・メクル・ムボンド・アカメ氏およびヴィクター・ネンベレッシーニ・シルエ氏は、「B」クラス株主を代表する理事である。

2026年6月30日現在、ユー・ウェン氏は、「C」クラス株主を代表する理事である。

2026年6月30日現在、アニル・デュア氏およびロナルド・シボンジセーニ・ンテュリ氏は、独立理事である。

(2) 役員

2026年6月30日現在の発行者の経営陣は、以下のとおりである。

項番	役職	役員名
1	総裁	ジョージ・エロンビ博士
2	上級副総裁 (SEVP)	デニス・デンヤ氏
3	副総裁 (アフリカ域内における貿易および輸出開発)	カナヨ・アワニ氏
4	副総裁 (グローバルトレードバンク)	ハイサム・エル・マーヤーギ氏
5	常務理事 (研究) 兼グループチーフエコノミスト	イエミ・カレ博士
6	常務理事 (トレジャリー・アンド・マーケティング) 兼トレジャラー	チャンディ・ムウェネブング氏
7	グループ常務理事 (クライアント・リレーションズおよび地域統括)	エリック・イントン・モンチュ氏
8	理事 (南部アフリカ地域統括)	ピーター・アデショラ・オロウォノニ氏
9	理事 (東アフリカ地域統括)	ハンフリー・ヌウゴ氏
10	理事 (西アフリカ地域統括)	クダクワシェ・マテレケ氏
11	地域最高執行責任者 (仏語圏西アフリカ)	ジャン・アルセーヌ・イエリマ氏
12	地域最高執行責任者 (中部アフリカ)	イブラヒム・バガラマ氏
13	最高執行責任者 (カリブ海オフィス)	ロイ・シルバノス・リード氏
14	常務理事 (銀行業務)	クワベナ・アイレビ氏
15	理事兼グローバル責任者 (与信品質管理)	フランシス・エソー氏
16	グループ常務理事兼最高財務責任者	ニエヴェロ・フルポ氏
17	常務理事 (信用評価)	ハヤム・アブ・アラブ氏
18	常務理事 (情報技術)	オララエイエ・ババトゥンデ氏
19	理事兼グローバル責任者 (不動産および管理)	ロバート・トムサンゲ博士
20	理事兼グローバル責任者 (コンプライアンス)	イドリッサ・ディオップ氏
21	理事兼グローバル責任者 (法務)	ジョイ・オルブライト氏
22	株式資金調達およびインベスター・リレーションズ責任者	ムハメド・ララキ・フサイニ氏
23	理事兼グローバル責任者 (代理店および担保受託業務)	パトリック・オディエテ博士
24	常務理事 (輸出開発)	オルランティ・ドハーティ氏

25	理事兼グローバル責任者（プロジェクトおよびアセット ベースファイナンス）	ヘレン・ブルーム氏
26	理事兼グローバル責任者（プロジェクト形成金融）	ジット・アルファヨ氏
27	理事兼グローバル責任者（貿易円滑化および投資促進）	ゲインモア・ザナムウェ博士
28	理事兼グローバル責任者（貿易投資およびコーポレート ファイナンス）	アイマン・エル・ゾグビー氏
29	理事兼グローバル責任者（クリエイティブおよびディア スポラ）	テムワ・ゴンドウェ氏
30	常務理事（貿易金融およびコルレス金融）	グウェン・ムワバ氏
31	理事兼グローバル責任者（保証および専門ファイナ ンス）	コフィ・アスムアドウ氏
32	理事兼グローバル責任者（シンジケーションおよびリス ク分散）	コンスタンティン・フォン・モルトケ氏
33	理事兼グローバル責任者（アドバイザリーおよび資本市 場）	ハテム・エル・デメルダシュ氏
34	理事兼グローバル責任者（デジタルビジネス）	エメカ・オニヤ氏
35	グループ常務理事（人事）	スティープン・ティ・カウマ氏
36	グループ常務理事兼最高リスク管理責任者	エリアス・カグミヤ博士
37	グループ常務理事（戦略および製品開発）	エメカ・ウゾイグウェ氏
38	常務理事（内部監査）	アベル・アズウェゼ・オスジ氏
39	総裁補佐官（総裁室）	アラン＝ティエリ・ムボング氏
40	執行秘書役	ジェラルド・チホタ氏
41	理事兼グローバル責任者（グループ経営およびプロジェ クト室）	ヴィタリス・エケネ・ウゾール氏
42	理事兼グローバル責任者（業績管理）	オルワトヨシ・アデラキン氏
43	理事兼グローバル責任者（アフリカ連合／アフリカ大陸 自由貿易圏関係および国際協力）	ユースフ・ダヤ氏
44	理事兼グローバル責任者（通信および事象）	アン・エゼ氏
45	理事兼グローバル責任者（プロトコル）	ニコール・ブレッソン氏
46	総裁首席経済顧問	リッチマン・ゼネ氏

4 【経理の状況】

中間財務書類

2026年6月30日現在の財政状態計算書（連結・個別）

(単位：千米ドル)	当行グループ			当行		
	2026年6月	2025年12月	2025年6月	2026年6月	2025年12月	2025年6月
資産						
現金および現金同等物	3,961,399	5,952,477	8,288,752	3,946,316	5,875,902	8,288,515
リスク管理目的で保有す るデリバティブ資産	41,812	5,555	-	41,812	5,555	-
純損益を通じて公正価値 で測定される金融資産	1,404,564	1,294,533	684,751	-	-	99,389
顧客に対する貸付金およ び前払金	35,425,596	33,504,471	27,735,941	36,085,757	34,135,500	27,858,304
前払金および未収金	284,345	378,836	118,616	267,366	312,693	138,368
償却原価で計上される投 資有価	1,544,990	481,558	400,249	1,543,748	480,622	399,949
証券						
その他の資産	53,594	44,702	31,394	51,586	43,431	29,780
固定資産	638,498	607,244	455,297	386,504	346,862	292,217

無形資産	22,543	23,294	12,345	12,230	12,981	9,073
子会社に対する投資	-	-	-	916,370	916,370	608,219
資産合計	43,377,341	42,292,670	37,727,345	43,251,689	42,129,916	37,723,814
負債						
リスク管理目的で保有するデリバティブ負債	-	5,320	1,015	-	5,320	1,015
短期金融市場預金	5,235,648	4,550,865	3,796,619	5,241,850	4,556,704	3,848,826
銀行預り金	17,057,238	16,322,000	15,446,902	17,057,238	16,322,000	15,446,902
預金および顧客勘定	8,851,808	9,087,709	7,520,157	8,965,592	9,179,132	7,546,208
発行済負債証券	2,792,467	3,423,605	2,938,489	2,792,467	3,423,605	2,938,489
その他借入金	36,098	56,228	-	-	-	-
その他の負債および貸倒引当金	863,367	449,705	721,283	864,125	451,089	683,991
負債合計	34,836,626	33,895,432	30,424,465	34,921,272	33,937,850	30,465,431
資本						
株式資本	1,033,644	1,031,864	1,000,578	1,033,644	1,031,864	1,000,578
株式プレミアム	2,785,035	2,774,358	2,587,436	2,785,035	2,774,358	2,587,436
ワラント	143,434	151,430	159,427	143,434	151,430	159,427
準備金	2,211,059	2,211,059	1,741,540	2,139,129	2,139,129	1,739,832
留保利益	2,343,297	2,198,004	1,811,848	2,229,175	2,095,285	1,771,110
当行の所有者に帰属する資本および準備金	8,516,469	8,366,715	7,300,829	8,330,417	8,192,066	7,258,383
非支配持分	24,246	30,523	2,051	-	-	-
資本合計	8,540,715	8,397,238	7,302,880	8,330,417	8,192,066	7,258,383
負債および資本合計	43,377,341	42,292,670	37,727,345	43,251,689	42,129,916	37,723,814

2026年6月30日に終了した6ヶ月間（上半期）における損益およびその他包括利益計算書（連結・個別）

(単位：千米ドル)	当行グループ		当行	
	2026年6月	2025年6月	2026年6月	2025年6月
利息収入	1,626,064	1,461,100	1,647,155	1,464,752
利息費用	(641,329)	(636,593)	(640,579)	(637,137)
その他の利息収入／（費用）	35,488	11,379	(3,194)	(461)
利息純収益（純額）	1,020,223	835,886	1,003,382	827,154
手数料収入	71,097	61,851	69,228	60,351
手数料費用	(2,301)	(1,302)	(2,301)	(1,302)
手数料収入（純額）	68,796	60,549	66,927	59,049
取引収入（純額）	10,490	-	-	-
その他の営業利益	10,251	53,822	10,140	53,990
人件費	(93,801)	(75,989)	(79,678)	(72,287)
一般管理費	(95,859)	(95,500)	(89,460)	(90,554)
減価償却費および償却費	(33,030)	(12,730)	(24,049)	(12,117)
為替調整	(33,383)	20,382	(33,425)	20,398
純損益を通じて公正価値で測定される金融商品からの公正価値利益／（損失）	47,633	(23,654)	43,758	(23,654)
償却原価で計上される金融商品の修正に係る損失	-	-	-	-
金融商品に係る信用損失費用	(366,664)	(350,061)	(366,664)	(350,061)
上半期純利益	534,656	412,705	530,931	411,918
その他包括利益				
損益に再分類されない項目				
土地および建物の再評価益	-	-	-	-
その他包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産	-	(2,069)	-	(2,069)
純損益に再分類されない項目合計	-	(2,069)	-	(2,069)
その他包括利益合計	-	(2,069)	-	(2,069)
上半期包括利益合計	534,656	410,636	530,931	409,849
アフリカ輸出入銀行の株主	542,333	412,851	530,931	409,849
非支配持分	(7,677)	(146)	-	-
	534,656	412,705	530,931	409,849

2026年6月30日に終了した6ヶ月間（上半期）における持分変動計算書（連結）

	株式資本	株式 プレミアム	非支配 持分	ワラント	一般 準備金	資産再評価 用 準備金	事業準備用 資金積立金	留保利益	合計
(単位：千米ドル)									
2026年1月1日現在の残高	1,031,864	2,774,358	30,523	151,430	2,062,766	148,293	-	2,198,004	8,397,238
包括利益									
上半期純利益／（損失）	-	-	(7,677)	-	-	-	-	542,333	534,656
その他包括利益									
資産再評価用準備金	-	-	-	-	-	-	-	-	-
FVOCIにおける金融資産の再評価	-	-	-	-	-	-	-	-	-
包括利益合計	-	-	(7,677)	-	-	-	-	542,333	534,656
当行の株主との取引									
準備金への／（からの）振替え	-	-	-	-	-	-	-	-	-
減価償却振替額：建物	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ワラント発行	-	-	-	(7,996)	-	-	-	-	(7,996)
上半期中において発行済かつ払込済の資本	1,780	10,677	1,400	-	-	-	-	-	13,857
上半期における配当	-	-	-	-	-	-	-	(397,040)	(397,040)
2026年6月30日現在の残高	1,033,644	2,785,035	24,246	143,434	2,062,766	148,293	-	2,343,297	8,540,715
2025年1月1日現在の残高	990,126	2,531,247	2,197	167,423	1,686,889	56,720	8,768	1,740,375	7,183,745
包括利益									
上半期純利益／（損失）	-	-	(146)	-	-	-	-	412,705	412,559
その他包括利益									
資産再評価用準備金	-	-	-	-	-	(2,069)	-	-	(2,069)
その他包括利益合計	-	-	(146)	-	-	(2,069)	-	412,705	410,490
当行の株主との取引									
発行済未償還ワラント費用	-	-	-	(7,996)	-	-	-	-	(7,996)
準備金への／（からの）振替え	-	-	-	-	-	-	(8,768)	8,768	-
上半期中において発行済かつ払込済の資本	10,452	56,189	-	-	-	-	-	-	66,641
上半期における配当	-	-	-	-	-	-	-	(350,000)	(350,000)
2025年6月30日現在の残高	1,000,578	2,587,436	2,051	159,427	1,686,889	54,651	-	1,811,848	7,302,880

2026年6月30日に終了した6ヶ月間（上半期）における持分変動計算書（個別）

	株式資本	株式 プレミアム	ワラント	一般 準備金	資産再評価用 準備金	事業準備用 資金積立金	留保利益	合計
(単位：千米ドル)								
2026年1月1日現在の残高	1,031,864	2,774,358	151,430	2,062,766	76,363	-	2,095,285	8,192,066
包括利益								
上半期純利益	-	-	-	-	-	-	530,931	530,931
その他包括利益								
資産再評価用準備金	-	-	-	-	-	-	-	-
FVOCIにおける金融資産の再評価	-	-	-	-	-	-	-	-
包括利益合計	-	-	-	-	-	-	530,931	530,931
当行の株主との取引								
準備金への／（からの）振替え	-	-	-	-	-	-	-	-

減価償却振替額：建物	-	-	-	-	-	-	-	-
ワラントの発行／発行済未償還ワラントに係る費用	-	-	(7,996)	-	-	-	-	(7,996)
消却日に株式に転換されたワラント	-	-	-	-	-	-	-	-
上半期中において発行済かつ払込済の資本	1,780	10,677	-	-	-	-	-	12,457
上半期における配当	-	-	-	-	-	-	(397,041)	(397,041)
2026年6月30日現在の残高	1,033,644	2,785,035	143,434	2,062,766	76,363	-	2,229,175	8,330,417
2025年1月1日現在の残高	990,126	2,531,247	167,423	1,686,889	55,012	8,768	1,700,424	7,139,889
包括利益								
上半期純利益	-	-	-	-	-	-	411,918	411,918
その他包括利益								
資産再評価用準備金	-	-	-	-	(2,069)	-	-	(2,069)
包括利益合計	-	-	-	-	(2,069)	-	411,918	409,849
当行の株主との取引								
準備金への／（からの）振替	-	-	-	-	-	(8,768)	8,768	-
減価償却振替額：建物	-	-	-	-	-	-	-	-
ワラントの発行／発行済未償還ワラントに係る費用	-	-	(7,996)	-	-	-	-	(7,996)
上半期中において発行済かつ払込済の資本	10,452	56,189	-	-	-	-	-	66,641
上半期における配当	-	-	-	-	-	-	(350,000)	(350,000)
2025年6月30日現在の残高	1,000,578	2,587,436	159,427	1,686,889	52,943	-	1,771,110	7,258,383

2026年6月30日に終了した6ヶ月間（上半期）におけるキャッシュ・フロー計算書（連結・個別）

(単位：千円ドル)	当行グループ		当行	
	2026年6月	2025年6月	2026年6月	2025年6月
営業活動によるキャッシュ・フロー				
上半期純利益	534,656	412,705	530,931	411,918
調整：				
金融商品に係る予想信用損失	366,664	350,061	366,664	350,061
固定資産の減価償却費	30,730	10,620	21,749	10,007
無形資産の償却費	2,300	2,110	2,300	2,110
投資有価証券の割引額の償却費	1,375	595	1,375	595
利息収入	(1,547,637)	(1,337,991)	(1,568,728)	(1,341,643)
利息費用	464,323	444,063	464,323	444,607
その他の利息（収入）／費用	(35,488)	(11,379)	3,194	461
純損益を通じて公正価値で測定される金融商品からの公正価値（利益）／損失	(47,632)	23,654	(43,758)	23,654
	(230,709)	(105,562)	(221,950)	(98,230)
増減：				
純損益を通じて公正価値で測定される金融資産の購入	(110,031)	(112,476)	-	(99,389)
顧客に対する貸付金および前払金	(1,536,919)	1,115,593	(1,712,761)	1,108,011
前払金および未収金	(94,491)	69,389	(45,327)	58,247
その他の資産	(2,928)	(4,736)	(2,191)	(3,371)
リスク管理目的で保有するデリバティブ資産	7,501	17,346	7,501	17,346
リスク管理目的で保有するデリバティブ負債	(5,320)	(22,639)	(5,320)	(22,639)
短期金融市場預金	684,783	1,024,299	685,146	1,024,299
預金および顧客勘定	(235,901)	(728,839)	(213,540)	(731,964)
その他の負債および貸倒引当金	15,932	18,170	16,682	(16,962)
	(1,508,084)	1,270,545	(1,491,760)	1,235,348
利息受取額	1,392,284	1,180,361	1,413,374	1,176,835
利息支払額	(884,540)	(527,935)	(883,790)	(497,706)
営業活動によるキャッシュ・フロー（純額）	(1,000,340)	1,922,971	(962,176)	1,914,477
投資活動によるキャッシュ・フロー				
固定資産に対する支払額	(64,283)	(17,947)	(61,391)	(10,162)
ソフトウェアおよび開発に対する支払額	(1,549)	(922)	(1,549)	-
償却原価で保有される金融資産の購入	(1,078,446)	(35,500)	(1,078,140)	(35,500)
投資活動によるキャッシュ・フロー（純額）	(1,144,279)	(54,369)	(1,141,080)	(45,662)
財務活動によるキャッシュ・フロー				
上半期中において発行済かつ払込済の資本	12,300	63,621	12,300	63,621
発行済ワラントの利息返済	(7,996)	(7,996)	(7,996)	(7,996)
アフリカ輸出入銀行の株主に対する配当金支払額	(2,015)	(10,136)	(2,015)	(10,136)
銀行預り金による手取金	3,126,910	3,441,786	3,126,910	3,441,786
銀行からの借入金の返済	(2,355,529)	(1,988,289)	(2,355,529)	(1,988,289)
発行済負債証券による手取金	-	307,076	-	307,076
発行済負債証券の返済	(600,000)	(35,000)	(600,000)	(35,000)
その他借入金の返済	(20,130)	-	-	-
財務活動によるキャッシュ・フロー（純額）	153,540	1,771,062	173,670	1,771,062
現金および現金同等物の純（減少）／増加	(1,991,078)	3,639,664	(1,929,586)	3,639,877
会計年度期首現在の現金および現金同等物	5,952,477	4,649,088	5,875,902	4,648,638
	3,961,399	8,288,752	3,946,316	8,288,515

注記

当行グループは、SEMの上場規則第12.19条に従い、2026年6月30日に終了した6ヶ月間における業績を公表することが義務付けられている。2026年6月30日に終了した6ヶ月間における未監査の要約財務書類（以下「財務書類」という。）は、国際財務報告基準(IFRS)の要件に従って作成されている。

これらの財務書類の作成に採用された会計方針は、2025年12月31日に終了した事業年度に係る監査済財務諸表の作成に適用された会計方針と一致している。

未監査の要約財務書類は、当行グループの外部監査人による審査または報告を受けていない。

有価証券（報告書発行者の開示義務）2007年規則第8条第2項(m)に従い、未監査の要約財務書類ならびに当行グループの各役員の直接および間接の利害関係報告書の写しは、事務局長への要請により、エジプト、カイロ11341、ヘリオポリス、エル・マアハド・エル・エシュテラキー通り72(B)番にある当行の本部所在地において無料で入手可能である。

この通知は、SEMの上場規則第11.3条および第12.20条ならびにモーリシャス2005年証券法第8.8条に基づき発行される。取締役会は、これらの財務書類に記載された情報の正確性について、一切の責任を負う。取締役は、2026年6月30日を終了した期間より後に生じた事項または状況で、財務書類への追加開示または調整を要するものについて認識していない。

第 3 【外国為替相場の推移】

(1) 【当該半期中における月別為替相場の推移】

該当事項なし

(2) 【最近日の為替相場】

該当事項なし